

全国高等学校体育連盟テニス専門部

全国総合体育大会テニス競技について

1 令和6年度より団体戦登録人数は4名～5名になります。

登録順位は各都道府県大会の結果1位2位ベスト4、ベスト8の順
でお願いします。

(R5第1回全国委員会報告済み)

2 ノーレット・ノーアドについて

@サービスのレット

“ノーレットルール” (シングルス・ダブルス)

サービスがネット、ストラップ、またはバンドに触れたとしてもインプレーとする方式である。

~~① ショートセットでダブルスの場合、ネット、ストラップ、またはバンドに触れて正しいサービスボックスに着地したボールをレシーバーのどちらのプレイヤーでも返球ができる。~~

② アンパイアがついている試合でレットと思い返球しない場合、失点する。

③ セルフジャッジの試合の場合、レットコールをした。1回目に限り故意でない妨害としてポイントレットとなる。2回目は失点する。

@ノーアド方式 (個人戦8ゲームプロセット以上のダブルス)

ノーアドの試合では、レシーバーはコート右側か左側のどちらかでレシーブするか速やかに選択しなければならない。一度選択した後に変更することはできない。

誤ってスタンダード方式で行い、誤りに気が付いた。

① 誤りに気が付いた時デュースであったら、直ちにノーアドに切り換える。

② デュースの後、1ポイントプレーし間違いに気が付いた場合その結果は成立しそのゲームは終了したものとする。

③ 誤りに気が付いた時ゲーム終了だったら、その結果は成立する。

令和6年4月1日